

2019年5月3日

千葉県知事 森田健作様

株式会社セブン-イレブン・ジャパン

代表取締役社長 永松文彦

## 2018年度ちばSSKプロジェクト等に関する取り組み報告書

### 1. 報告

弊社千葉県下店舗（2019年3月現在1,120店舗）における2018年度の「ちばSSKプロジェクト」等に関する活動状況を報告します。

### 2. 2018年度計画まとめ

千葉県下のセブン-イレブン店舗1,120店で、配達サービスなどの日々の業務を通して高齢者の見守り・買い物難民支援・認知症対策・高齢者雇用など、本業を通じた社会貢献を進めてまいりました。

#### (1) 高齢者の見守り

セブン-イレブン店内や配達サービスを通して、高齢者の見守り活動に取り組み、異変を発見した際に市町村や警察などに通報やご家族に連絡をしました。

2018年度は、特別・緊急対応の報告事例が155件ありました。

#### ◆2018年度 一部抜粋

日付	市町村	店名	見守り事例	対応
			状況	
4月28日	四街道市	四街道小名木店	商品配達の為、自宅に訪問した際 応答が無く、家で倒れていた	親族に連絡し 救急車を手配
6月7日	市原市	市原白塚店	高齢の女性が体調を崩して 歩くのが困難な状況だった	保護し、警察・救急車を 呼び対応
10月20日	袖ヶ浦市	袖ヶ浦代宿店	高齢者が深夜に徘徊していた	ご家族に連絡し 迎えに来てもらった
12月28日	千葉市	幕張5丁目店	高齢の女性が、お買い物の後 帰り道がわからなくなっていた	連絡先を聞き取り 娘さんに連絡し 迎えに来てもらった

(2) 移動販売サービス「セブンあんしんお届け便」

移動困難者対策として、移動販売サービス「セブンあんしんお届け便」を運用しました

- ・販売設備付きの軽トラックで、日常のお買物に不便なエリアや移動手段にお困りのご高齢の方が多地域を中心に巡回し、移動販売を提供しました。
- ・常温の商品から冷凍食品までさまざまな食品や飲料などを用意しています。
- ・2019年3月現在、県内で千葉市1台・鴨川市2台・鋸南町1台・南房総市2台を市町村と連携して配備しております。

(3) 高齢者の安心・安全

千葉県警察本部生活安全部及びコンビニ防犯協力会との緊密な連携をとり、特殊詐欺や消費者被害の防止活動の報告事例が29件ありました。

◆2018年度 一部抜粋

日付	市町村	店名	見守り事例	
			状況	対応
5月13日	船橋市	習志野台8丁目店	ATMでの振り込みが分からないという高齢の方がいた	従業員の川島さんが確認したところATMでの振り込み詐欺を未然に防ぐ警察より表彰あり
12月20日	鴨川市	鴨川東条店	振り込み詐欺の可能性があるお客様が高額のPOSAカードを購入しようとした	振り込み詐欺ではないか問い販売出来兼ねる旨お伝えし警察へ通報警察より表彰あり
3月6日	流山市	流山おおたかの森駅西口店	2週連続で別の高齢者が携帯電話をかけながら高額カードを購入しようとした	都度、店長が不審に思い警察へ連絡未然に防ぐことが出来た。警察より表彰あり

(4) 高齢者の雇用（生きがい、健康、仲間づくり）

千葉県内48市町村と共催または後援をいただき、高齢者の就業や社会参加を支援する為「シニア向けお仕事説明会」を開催しました。また、在籍高齢者に対し、受講料無料のレジ勉強会を開催し就労支援を行いました。県内のセブン-イレブン店舗の60歳以上の従業員数は、2019年3月末現在2,696名と、昨年度より327人増え、高齢者雇用は着実に拡大しております。

◆2018年度シニアお仕事説明会実績

開催数 92回、参加者数 524人

以上